



亀中だより

No.35 令和5年12月1日 文責 岡田

For The Students!

11月はゲストティーチャーをお迎えするなど様々な学びがありました。各学年の人権学習に加え、1年生はシャープディスプレイテクノロジー株式会社の協力を得て環境学習会を、2年生は亀山市消防本部のご指導のもと救命救急実習を行いました。避難訓練を含めた防災学習や前回お伝えした「いじめ防止の取り組み」など充実した学びを行うことができました。

亀中フォーラム2023 テーマは「言葉」

11月27日、亀山中学校全校人権フォーラムを開催しました。校内のインフルエンザ感染が増加していたことで、今年も残念ながらオンラインでの開催となりました。

今年のフォーラムは“言葉”をテーマとし、これまでの経験を出し合い、今のクラスの状態、「うれしい気持ちになる言葉が飛び交う教室を作っていくためにはどうしたらいいだろうか」と話し合いが行われました。学級での討論とその後の全校での交流から話し合われたことを、その場だけのことにせず、日常生活に活かしていったほしいものです。

フォーラムの企画・運営の中心になってくれたのはヒューマンライツのメンバーです。みなさんのおかげで、全校で考え、話し合える、とても素晴らしい時間となりました。ありがとうございました。



フォーラムを進行し、全校へ配信する
ヒューマンライツのメンバー



教育懇談会 あつさん トーク&ライブ

11月29日、PTA 企画部のみなさんを中心に亀山中学校教育懇談会を開催していただきました。久しぶりの開催となった教育懇談会でしたが、今回は津市のご出身で、メッセージ性のあるシンガーソングライターとして活躍されているあつさんをゲストにお迎えして、歌と講演を聞かせていただきました。PTA 企画部から、あつさんの“トーク&ライブ”を生徒にも聞かせてあげたいとののけをいただき、今年は従来の懇談会の形式をとりませんでした。講演後、PTA 大平会長から2024年度予算要望について説明をいただいたのちに、あつさんと PTA との交流会（質問タイム）をとっていただきました。

あつさんのトーク&ライブからは、「自分らしさを大切にする」「まわりの人を大切にする」「アイデアと行動」の3つを教えてくださいました。これからのみなさんの人生にもたくさんの“選択と決断”の場面があると思います。その時に思い出すことがありそうですね。

第75回 人権週間 12月4日(月)～12月10日(日)



第75回 人権週間
12月4日～10日

12月10日は人権デー

「誰か」のことじゃない。

人権啓発動画を法務省ホームページにて公開中！

法務省では、人権侵害による被害を受けた方を救済するための活動を行っています。

みんなの人権110番

この番号で相談
0120-007-110

セロ セロ みんなの ひやく じゅう ばん
0570-003-110

LINEじんけん相談 @snsjinkensoudan

<https://www.jinken.go.jp/>

法務省人権擁護局・全国人権擁護委員連合会

1948年12月10日、国際連合は「世界人権宣言」を採択し、のちにこの日を「人権デー」と決めました。そして日本では、毎年12月4日～10日を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の更なる普及高揚を図る取組を行ってきました。

毎年発表される人権週間のポスターですが、ここ数年間は「誰かのことじゃない」という人権啓発キャッチコピーが使われています。人権を考える…それは想像力を働かせて自分とは異なる人の立場になってみることでいいといわれます。自分や家族などの大切な人と同じように、すべての人に人権があるということへの理解を深め、お互いに相手の立場を尊重し、自分のこととして捉えながら考えていくことが大切なのではないでしょうか。人権問題は、決して「誰か」の問題ではないという気持ちを持ち続けていたいものです。生徒のみなさんが人権の学習の中で学んでいることは、まさに誰かのことではありません。机上の学びに終わらすことなく、行動へとつながる学びであることを望みます。

法務省 HP で公開中 人権啓発動画



法務省では、啓発活動重点目標『「誰か」のことじゃない。』に関連したショートストーリーの動画をたくさん掲載されています。セクシュアルハラスメント編、ドメスティックバイオレンス編、いじめ編、児童虐待編、障害のある人編など様々なストーリーがあります。みなさんぜひご覧ください。